

様式 32

研究No.  
(記載不要)

— —

## 平成 23 年度配分 研究成果の概要

研究名	日中連携による実践型の製品デザイン教育展開の可能性				
特別研究費 配分額	デザイン学部長特別研究費 1,170 千円				
特別研究費 執行額	1,078 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究の 場合の分担
	デザイン学部	生産造形学科	教授	佐井国夫	研究総括、中国調査 など
共同 研究 者	デザイン学部	生産造形学科	教授	黒田 宏治	研究推進、情報調査
	デザイン学部	生産造形学科	教授	磯村 克郎	産学連携方法調査
	デザイン学部	生産造形学科	准教授	迫 秀樹	教育プログラム調査
発表の方法 (予定で可)	1 紀要		号数	第 13 号 (2013 年 3 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	
	3 その他 発表の方法:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	

注:配分を受けた翌年度の7月末までに提出

研究No. (記載不要)	23—デ学—6
-----------------	---------

平成 23 年度配分 研究成果発表報告書(実績)

研究名	日中連携による実践型の製品デザイン教育展開の可能性				
配分を受けた特別研究費	デザイン学部長特別研究費				1,170千円
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究者
	デザイン学部	生産造形学科	教授	佐井 国夫	他 3 名
発表の方法	1 紀要 名称: 「日中連携による実践型の製品デザイン教育展開の可能性」		号数	第13号 (143頁～147頁) (2013年3月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:		発表日	平成 年 月 日	
	3 その他		発表日	平成 年 月 日	

※ 学会等での発表及びその他の場合は、学会報等発表を証する資料を添付すること。

※ 配分を受けた翌年度の3月末までに提出

(研究の目的等)

ハイアール社(中国・青島市)創新設計部門と本学生産造形学科との相互交流を深め、両者連携による、実践型教育プログラムの可能性探求、具体化検討を行い、国際的・実践型製品デザイン教育の充実に資することを目的とする。

(研究の実施方法等)

(得られた成果等)

紀要掲載